



いずみ

特定非営利活動法人 いずみ
 ☆いずみ作業所☆就労定着支援いずみ
 横須賀市長井1-18-56
 TEL&FAX 046-856-7074
 ☆アトリエかもめ
 横須賀市ハイランド4-50-8
 TEL&FAX 046-848-7023

終活モードに入りました

歳は取りたくないですね。最近足腰の衰えをいやと言うほど思い知らされています。先日、いずみ作業所の畑で泥濘に脚を取られて見事に転んでしまいました。同じ場所を若い利用者の皆さんは、何事もなく歩いているのに不思議です。農薬散布も以前は何ともなかったのに、たかが20数kgの動力噴霧器を担ぎ上げるのにひと苦労しています。

ハイランドから久里浜への地獄坂の下りでも、次々と追い越されて悔しい思いをしています。81歳での富士登山では下りで大幅に遅れて響盛を買いました。とどめが今年の正月、孫たちとのスキー6日目のラストランで、スノーボードに追突され右肩骨折、いまだに可動域が狭くりハビリ通いが続いています。遅まきながら9月からトレーニングジムにも通い始めましたが、そう簡単に筋力回復が望めるものでもありません。

それやこれやで、約50年暮らしてきたハイランドでの生活を終わりにして、元気なうちにサ高住に移ることにしました。来年2月中旬までしゃにむに断捨離に取り組みます。

元々、「特非いずみ」の理事長職は来年6月の総会時点で若い人と交代するつもりでしたが、転居に合わせて半年前倒しにします。すでに「いずみ作業所」「アトリエかもめ」の「管理者」「サービス管理責任者」の役職は交代済なので、これですべて若返りが図れます。

それにしても、次元が違うとはいえ、政治の世界では、長期にわたり権力の座にとどまる人がなんと多いのでしょうか。重圧には替えがたい魔力、内館牧子さんの「老害の人」とはまた一味違う世界があるのでしょうか。願わくば世界の終末に近づくようなことはしないでほしい。 七條

11月～12月のいずみ作業所の畑だより

今年はずいに三浦半島台風上陸ゼロになりそうで、おかげで「アトリエかもめ」での無人販売を始め、各所に途切れることなく野菜を供給できました。

この時期にナス、インゲンが頑張っているのも立派です。キャベツ、ブロッコリー、カリフラワーが採れ始めました。里芋はあと1ヶ月くらいで収穫終了です。さつま芋、オクラ、シシトウはほぼ終わりました。

そろそろネギの収穫を始めます。先日、ニンニクの植え付け、蚕豆とスナップエンドウの種まきをしました。

このところ、好天続きで近隣の農家ではキャベツ畑に灌水しておられるのを見ました。私も慌てて苗床に灌水しました。 七條

資源回収にご協力ありがとうございます。 アルミ缶も従来どおり回収します。

9月度の回収量24,284kg、回収奨励金¥97,000 雨天の時は布類は引き取れません

	回収日	10月度	11月度	12月度	1月度
森崎地区	第2金曜日	5,236kg	11月11日	12月9日	1月13日
ハイランド	第3土曜日	19,048kg	11月19日	12月17日	1月21日

雨天でも行います。ただし、台風、大風、積雪の時は中止します。

回収品は09:00までに道端にお出しください。

種類ごとに別々の車で回収しています。あと出しは回収漏れとなります。

良く見えるように、門外にお出しください。

回収対象品の種類のお知らせとお願い

☆古紙類・新聞、雑誌、段ボール、紙パック、その他の紙に分類してください。

☆布類・ぼろ布、古着、毛糸 **雨天の時は衣類を出さないでください！！**

良品は「バザー用」と大きく表示してください。

☆金属・缶 従来通りアルミ缶を透明袋に入れてお出しください。

・鉄製品 自転車(タイヤを外す)、門扉、フェンス、側溝の蓋
解体したスチール製の物置、ミシン、編み機
(ポット、ジャー、レンジ、ストーブ、三輪車は対象外です)
(プラスチックの組み込まれた品物は対象外です)

・アルミ製品 鍋、釜、サッシュユ、門扉など
・銅製品 銅パイプ、銅チューブ、銅板、水道の蛇口など
・電線 家庭用屋内配線(F1ケーブル)など

☆その他・こでん、希少金属含有物

連絡先：いずみ作業所：856-7074 アトリエかもめ：848-7023 七條：848-5114
(株)アサヒリソース TEL 847-1366 FAX 848-0366

こでん(使用済小型家電)について

世界的な環境規制強化により廃プラスチックの処分が困難になりました。したがって、従来回収対象としていたものを変更せざるを得なくなりました。当面、こでん回収対象品は次のものに限定させていただきます。DVDプレーヤー、携帯電話、スマホ、ハードディスク、基板

家電リサイクル対象物は出さないでください。

(エアコン、テレビ、冷蔵庫、洗濯機。これらはリサイクル券が必要です)

アルミ缶 アルミ缶を下さい！！ 雨天でも回収します。 雨天時は布類は不可

台風・大風・積雪の時は中止します(ゴルフ、サッカーの試合が中止となるような時)

〈11・12月の予定〉

- ・11/11 資源回収 森崎地区 (AM9:00～)
- ・11/19 資源回収 ハイランド地区 (AM9:00～)
- ・12/ 9 資源回収 森崎地区 (AM9:00～)
- ・12/17 資源回収 ハイランド地区 (AM9:00～)

いずみ作業所

アトリエかもめ

(☆印は同一行事です)

- | | |
|--------------------|---------------------|
| ・11/1,8,15,22 音楽教室 | ・11/4,11,18,25 公園散歩 |
| ・11/2,16 パソコン | ・11/8,22 ステンシル |
| ・11/4 クラブ活動 | ☆11/10 みかん狩り |
| ・11/4,18 バイタルチェック | ・11/11,25 バイタルチェック |
| ・11/11 防災訓練 | ☆11/19 ハイランド資源回収 |
| ・11/11 森崎回収 | ・11/28 支援員ミーティング |
| ・11/25 支援員ミーティング | |

有難うございました

(特非いずみ)

- ・(株)アサヒリソース様

いずみ作業所

- ・櫻井様(小田原市)

アトリエかもめ

- ・作業ボラ様
- ・太田様(ハイランド)
- ・伊藤様(ハイランド)
- ・鎌田様(ハイランド)
- ・金子様(長沢)
- ・島崎様(大矢部)

バザー用品の方々

資源回収の際、その他、色々
とバザー用品を沢山頂きます。
お名前を記しませんがご協力
に感謝申し上げます。

賛助会員を募っています

任意団体「いずみ会」を発展的に解散し、
平成26年4月1日付で特定非営利活動法人
いずみとして活動開始しました。

(特非)いずみは障害者の日常生活支援、
個々の能力に応じた働く場、一般市民との
交流の場を提供するとともに、一般市民に
対して障害者福祉に関する啓発活動を行い
障害者が地域の一員として暮らしてゆける
豊かな社会の実現に寄与することを目的と
しています。

この目的達成のため、障害福祉サービ
ス事業の指定を受け、生活介護事業所としての
「いずみ作業所」「アトリエかもめ」を開設し
ました。(「自主訓練会」は解散しました。)

地域の皆様との交流を深めるため従来より
資源回収のご協力をお願いしていますが、
賛助会員になって頂きたくお願い致します。
会費 一口 1,000円(何口でも可)

会費は郵便振替又は作業所にお持ちください。

振替口座名義:特定非営利活動法人いずみ
口座番号:00200-6-102213

従来の「いずみ会」の番号から変わりました。

HP 「特非 いずみ」 検索
<https://www.yokosuka-izumi.com/>

いずみ作業所日記Part202

～パソコン教室～

月に2回行っているパソコン教室では、毎回テーマを決めて入力することになっています。
今回のテーマは「秋」です。

少しだけご紹介・・・

- ☆家族で旅行に行きたい
- ☆テレビで芋ほりをしていたので、行ってみたい
- ☆焼き芋をして食べたい

コロナ禍で、なかなか安心して外出もできず、旅行への思いが強いメンバーが複数名
いました。そして、いずみのメンバーは「食欲の秋」の様です。

そんな私も秋の味覚を堪能すべく、ふかし芋を片手に記事を書いてみました(笑)
食べ過ぎに注意で、運動の秋も楽しみたいと思います。

いずみ作業所支援員記

大切な人

10月からある資格取得のために研修に通わせてもらっています。障害のある方たちは勿論
ですが超高齢化社会となっている日本では身に着けておいて損はない資格であると考えて
の事です。私個人のことでありますが大好きだった祖母がつい最近他界しました。福祉の仕事
をさせていただいている立場であるにも関わらず、その力を十分発揮して祖母を支えること
ができたのか？と亡くなった今、後悔している自分がいます。祖母は10数年前から認知
症になりました。最初は自宅で一緒に暮らしていたのですが東日本大震災や輪番停電が
きっかけとなり施設に入所することとなりました。月に何度か家族で交代しながら施設に
面会に行く生活を続けていたのですがコロナウイルスの流行により面会をストップして約
2年半…会わずして亡くなりました。ですから亡くなったと聞いても実感がありません。
亡くなると不思議と自分が幼かった時、祖母がまだ元気であった時の事をよく思い出しま
す。大好きであった祖父母のようなお年寄りが幸せに暮らせるようにという思いがきっか
けで福祉の道を志した自分ですがコロナがあったにせよ自分の祖父母に関しては何かして
あげられたという満足感はありません。ですが日々精進していつかあの世で再会したとき
に褒めてもらえるように自己研鑽に励むことと今与えてもらっている仕事にまい進するこ
とを心に決めることができました。最後に背中を押してもらったと感謝しています。
昨今、コロナによって人々の交流、関係が疎遠となっていると研修で講師がおっしゃっ
ていました。予防も大切ですが私みたいに後悔する人が増えないように一度、家族、お世話
になった人、友人など大切な人がどうしているかな？と思いを寄せてみることをお勧めし
たいと思います。
アトリエかもめ支援員記(社会福祉士)